

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	がまごおり・ふれあいの場		
○保護者評価実施期間	2025年3月2日		2025年3月2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	2025年2月27日		2025年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常に保護者が一緒にいるため、子どもの様子を共有しやすい。	定期的な面談だけでなく、日々の会話の中で思いをくみ、必要なら面談をしたり助言や支援をしている。	忙しそうでいつ相談したらいいのかと思ったとお聞きしたこともあったので、相談用紙を室内に設置し、相談しやすい雰囲気と共に方法を提示する。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	短時間の非常勤職員が複数いるため、話し合いや情報共有が難しいところがある。	確実に情報が共有できる仕組みが必要。	その時間にいる職員で、その日にあった活動の様子を伝え合い、引き継ぎが必要な事項は不在の職員にも伝わるようワークスで共有する。
2	事業所が2階にあり、エレベーターなどなく、バリアフリーとはいえません。	建物の2階に事業所があるため、身体に障害のある利用児や兄弟児(乳児)がいる親御さんの階段の上がり下がり負担だと思う。	移動に手伝いが必要な方には、駐車場まで職員が付き添って手伝うようにしている。
3			